

がんばれ

看護学生委員会ニュース

2025 年 11 月 第 291 号

看護学生

発行：京都民主医療機関連合会（京都民医連）看護学生委員会
〒615-0004 京都市右京区西院下花田町 21-3 春日ビル 4 階
TEL075-314-5011 E-mail: kangogakusei@kyoto-min-iren.org



京都民医連オンライン 国試対策講座のお知らせ



京都民医連では看護師国家試験を受験する看護学生さんを対象に、今年も国試対策講座を開催します。26 年卒業予定の学生さんを対象にした内容となっておりますが、どの学年の方でもご参加いただけます。ぜひこの機会にお申込みください。

日程：2025 年 12 月 6 日(土) 9:30～15:30

会場：オンライン（ZOOM 使用）

※休憩一時間

参加費：無料

講師：武田看護教育研究所・條谷洋司先生

申込方法：**11 月 21 日(金)**までに、右の QR コードより必要事項を入力してください。

問合せ先：京都民医連事務局（担当・山路）



TEL: 075-314-5011 / Mail: kangogakusei@kyoto-min-iren.org

※京都民医連・看護部ホームページからもお申込みいただけます。

もくじ：

- 2 頁：大切にしている看護（あすかい病院）
- 3 頁：私の部署紹介（吉祥院こども診療所）
- 4 頁：診療所で働くキラッと★看護師さん
（山科区・大宅診療所）
- 5 頁：実習アドバイス（あすかい病院）

- 6 頁：私の職場の先輩看護師（中央病院）
- 7 頁：休日の過ごし方～その 1（中央病院）
- 8 頁：休日の過ごし方～その 2（京都協立病院）
- 学習会「12/19(金)ベッドサイドで出会うスキンケア」
ご案内&おたよりお待ちしております

私の大切にしている看護

京都民医連あすかい病院 緩和ケア病棟（S3病棟）
3年目看護師 田部翔

私の大切にしている看護は患者とのコミュニケーションです。癌終末期の患者がほとんどで、状態悪化のため残された時間が少ない患者が多いです。そんな中でも、残された大切な時間で悲観的な思いもありますが、最期にやり残したことや今まで嬉しかったことをなどポジティブな事を語ることもあります。これらのコミュニケーションを通して発する発言は、患者のニーズを満たすための貴重な情報です。看護師は患者と24時間オムツ交換などの療養上の世話から点滴などの医療行為まで様々な場面で関わる為、多職種の中で最も患者と関わる機会が多いです。看護師が患者にとって一番身近な存在であり、患者の中には信頼している特定の看護師だから表出できる思いもあります。その表出された思いを聞き逃すことなく受け止め、リハビリスタッフや医師などにも共有し次のケアに繋げることが出来ます。日々の関わりの中で感謝されることもあれば、厳しい言葉を言われることもあり、工作中どのように関わればいいのか悩むこともありました。

中でも印象に残っているのは、食道がんの方で入院前は災害ボランティア活動を積極的に取り組んでいました。普段から看護師に防災意識の重要性を語られることが多く、食事介助時は1時間ほど時間を要するときもありました。しかし、入院が続くにつれて、食欲は低下し、頸椎浸潤による影響か小さなカップアイス1個食べることが難しくなりました。多弁であったA氏は徐々に口数が少なくなり、「もうすぐ亡くなるかもしれない」といった悲観的な発言も多くなっていました。

どの患者も残された時間の中で過ごしておられ、病状の悪化によりしんどさから他人に辛く当たってしまう方もいます。これからは様々な患者の思いを受容できず、時に落ち込む事もありました。そんなときは、他看護師とも共有し、一人で抱え込まずチームで患者にとってより良い看護を実践していきたいです。



私の部署紹介～

吉祥院こども診療所の医療チームと地域に根ざした活動

吉祥院こども診療所 看護師長 山本里穂

吉祥院こども診療所は、2000年10月に吉祥院病院小児科を引き継ぎ、京都市南区に開設された単科診療所です。静かな住宅地に位置し、地域に密着した小児医療を展開しています。診療所のモットーは「Family」「Global」「At home」の3つで、家族に寄り添い、国際的視点を持ち、温かく親しみやすい医療を心がけています。

診療対象は乳児から高校生まで幅広く、保護者と一緒に診察を受けられる点が特徴です。女性医師が多く在籍しているため、思春期の女子や婦人科的な相談も安心して行うことができます。南区は外国籍の方も多く暮らしており、翻訳アプリやジェスチャー、LINEを駆使して円滑なコミュニケーションを実現しています。所長は英語対応も可能で、まさに「Globalな診療所」として国際的なニーズに応えています。

診療所の大きな特徴は、病気の治療にとどまらず「子育て支援」を重視している点です。看護師、事務スタッフ、ボランティアなど多職種が協力し、診療以外のさまざまな活動を展開しています。例えば、毎月1～2回の親子イベントでは「手形足形アート（下の左の写真）」や「ママのためのヨガ（下の右の写真）」を開催。手形アートはキャンセル待ちが出るほど人気で、作品作りを通じて親子の絆を深める場となっています。ヨガ教室はアロマセラピストを招き、低料金で実施。お子さんをスタッフが預かる場合もあり、母親が安心してリフレッシュできる工夫がなされています。

また「はじめての赤ちゃん教室」では所長を含む医療チームが参加し、病気の学習に加えて保護者の相談に応じます。参加者からは「先生と直接話せて安心した」「他のお母さんも同じ悩みを持っていると分かり心強かった」といった声が多く寄せられています。看護師にとっても、子育て世代と信頼関係を築きながら支援する貴重な場となっています。

近年、SNSやインターネット上には多様な医療・子育て情報が溢れていますが、その正確さを見極めるのは容易ではありません。診療所には子育て経験のあるスタッフも多く、単なる医療提供者ではなく「共に学び合う仲間」として保護者に寄り添う姿勢を大切にしています。これは看護職にとっても重要な視点であり、生活背景を理解しながら患者や家族を支える実践力が求められます。

吉祥院こども診療所の医療チームは、医師・看護師・スタッフがそれぞれの専門性を生かしながら協働しています。診療だけでなく、イベントや相談活動も「医療の延長」と捉え、地域における子育て環境を支える役割を担っています。こうした取り組みは「医療＝病気を治すこと」にとどまらず、「人々の生活を支えること」へと広がっているのです。

看護学生の皆さんにとって、この診療所は「地域に根ざすチーム医療」を学ぶ絶好の場といえるでしょう。子どもと家族を丸ごと支える姿勢、国際的な対応力、そして「At home」な温かさ。これらは今後、地域医療や小児看護に携わる上で大切な視点となります。吉祥院こども診療所の取り組みを通じて、看護の幅広さと可能性を感じ取っていただければ幸いです。





シリーズ：診療所で働く キラッ★と看護師さん

最期の希望を叶えられた連携

大宅診療所 山際 正樹

山科区にある大宅診療所は、外来診療以外に訪問診療も行っています。

今回は、訪問診療をさせていただいていた A 氏のことをお話しします。A 氏は、とても丁寧に医療スタッフを迎えてくれるとともに、冗談も言って下さり、私たちは訪問することで、逆に元気をもらっていました。ただ、A 氏は、予後不良の疾患を患われていましたので、全身状態は徐々に悪くなっていきました。

そろそろ A 氏の最期の時の過ごし方を考えなければいけない時期になっていた時、訪問看護 ST ひまわり（同法人内事業所）のスタッフから連絡が入りました。それは A 氏が『眼球と献体の提供を希望されている』という情報でした。普段から情報共有と連携を行っている関係でもあったため、すぐに相談し眼球に関しては診療所で、献体に関しては ST ひまわりで、提供が可能か確認を行うこととしました。そして、結果としては、どちらも可能とのことでした。その結果を A 氏とご家族にも説明し、提供の意思も再確認しました。

そして、いよいよ A 氏の最期の時が訪れました。大宅診療所の医師が自宅で死亡確認を行った後、ST ひまわりのスタッフが家族を支援することで、無事眼球と献体の提供を実施することができました。

A 氏が亡くなられたことは悲しいことでしたが、A 氏にとって本当の意味での“最期の願い”を叶えることができ、スタッフ全員がうれしく思える事例でした。

後日談として、提供された眼球（角膜）は、10 代の方に移植されたそうです。A 氏の思いがこれからも生き続けられることに喜びを感じることができました。

※眼球提供：両眼球を提供することで、2 人レシピエントに
角膜が移植されます

※献体：死後の体を医学の解剖実習に提供することです



山際看護師（左）と、藤本眞次所長



実習アドバイス

京都民医連あすかい病院

回復期リハビリテーション病棟 橋本唯夏

看護学生の皆さん日々の学習や実習お疲れ様です。京都民医連あすかい病院回復期リハビリ病棟の橋本唯夏です。

私自身、実習が辛かったことが多かったので少しでも参考になればいいなと思い伝えさせていただきます。

①体調を整える

3年生は半年という長い実習中で体調を崩してしまうと実習に行けず単位がもらえない事になってしまいます。毎日、大量の記録や勉強で寝不足になりがちで、慣れない環境での実習で緊張もあり体調を崩しやすいため、十分な食事、睡眠はとても大切です。これは看護師になっても同じです。自分の体調管理が患者さんに関わっていくので体調を整えることを意識してくださいね。

②患者さんの元へたくさん足を運ぶ

私が看護師になって患者さんとゆっくり話せる時間が少なくなっていました。1日に多くの患者さんを受け持ち、業務に追われます。学生は1～2人の患者さんを受け持つことが多く1人の患者さんにたくさん時間をかけられます。患者さんとコミュニケーションをとる時、発言だけでなく表情や仕草にも注目して関わってみて下さい。患者さんとじっくり関わり必要な看護を考える時間を大切にしてほしいです。

③切り替えが大切

毎日実習で辛いと感じることもあると思います。①では身体のことを言いましたが心の健康も大切にしてほしいです。ストレスが溜まってしまう事で体調を崩すこともあります。休みの日やちょっとした時間にリフレッシュするようにして実習の時は「よし、がんばろう。」と切り替えられるといいですね。ずっと頑張るとしんどくなってしまうので息抜きもたまには必要です。

④わからない事を分からないままにしない

実習中、いろんな疾患に出会い分からないことがたくさん出てくると思います。分からない事は自分で調べたり、指導者さんや先生に聞いてみたりして自分の知識を増やしていきましょう。実習中に学んだ事はエピソードとして残りやすく国試勉強で活かされることもあると思います。

無理のないように頑張ってください。



私の職場の先輩看護師さんへインタビュー

京都民医連中央病院 4B 病棟 (聞き手)2 年目看護師 / 先輩看護師(7 年目)

Q.1 病棟の特徴を教えてください

A. 4B 病棟は消化器内科と小児科の混合病棟です。検査入院が多く、患者さんの入れ替わりが多いことも特徴の一つです。子どもから高齢者の患者さんまで幅広い年齢の方と関わることができます。

Q.2 1 日のスケジュールは？

A. 当院は現在 3 交代制でスタッフが働いています。

日勤では朝に申し送りがあり、午前中はバイタルサイン測定や検査出し、入退院の処理を中心にしています。午後からはバイタルサインの再検や午前中にやり残したケアなどを行っています。また内視鏡の出棟も多いです。

準夜勤では 21 時が消灯時間なため、それまでに食事介助や清潔ケア、バイタルサイン測定などを行っています。消灯後にはカルテ記載や点滴の準備を行っています。

深夜勤では 6 時が起床時間なため、それまでに情報収集や点滴の準備、見回りなどを行っています。起床後にはバイタルサイン測定や清潔ケア、朝食の配膳、食事介助などを行います。決められた時間の中で常に優先順位を意識しながら働いています。

Q.3 うれしかったこと を教えてください

A. 消化器内科の患者さんが良くなっていく過程を近くでサポートできるのが嬉しいです。日々の看護が患者さんのためになっていることを実感できます

Q.4 ストレス発散の方法は？

A. 休日は推し活をして元気をもらっています。しっかり休息を取り、リフレッシュして気持ちを切り替えて出勤します。

Q.5 患者さんと接する中で意識していることは？

A. 患者さんに接する中で、丁寧に対応することを意識しています。入退院や検査出しなど忙しいことも多いですが、少しでも患者さんの話が聞けるように心がけています。

Q.6 学生さんへのメッセージ

A. 臨床は実習とは違い、責任感があって辛いこともあります。患者さんに関わることで楽しいことも多いです。勉強も頑張りながら、限られた学生生活を楽しんでください！





休日の過ごし方

京都民医連中央病院 2C 病棟
藤井梨乃

私の休みの日は、よく友達と外に出かけています。滋賀県や大阪にドライブに行くことが多いです。行先は特に決まっていなく、その場のノリで決まることが多いのでそれも楽しみの一つです。

看護師は他の職業の方と予定が合いにくいですが、予定を合わせて連休を取り県外に旅行に行ったりもしています。最近は2連休があったので、友達と岐阜県に行きました。

深夜入りの日や何も予定がない日は、買い物に行ったり、家でYouTube、TikTokを見てゆっくり過ごしています。遊びの予定が決まると、その日が来るまで仕事を頑張って乗り越えています。

看護学生の皆さんも実習や勉強に忙しいと思いますが、リフレッシュする時間も大切に過ごしてください！



まちの医療機関がなくなる危機

もろう！
地域医療

詳しくはココから↓↓



ご存じですか？ あなたの街の病院がいま危機的状況なのを！！

地域医療はもう崩壊寸前です

- 診療報酬は公平価格です。しかし物価・賃金の上昇に対応して診療報酬が上がっていません。
- 結果、多くの病院は深刻な経営難に陥っています。
- また、医療・介護に従事する数多くのスタッフの賃金を、他産業と同じように上げることに難しくなっています。
- 物価・賃金の上昇に適切に対応した診療報酬の仕組みが必要なのです。

このままでは
ある日突然、病院がなくなります

年度	赤字病院割合
2023年度	35.2%
2024年度	37.0%

地域の皆さん
私たちは地域医療をまもるため、
診療報酬の期中改定、
緊急的な財政支援措置を求めています。

いつでも どこでも 誰もが 安心して 医療を受けることが できる社会に

国に強く要望します

私たちの病歴・医療機関をまもるため、国による財政支援が必要です

いかなる医療を受ける権利を保障するにふさわしい医療制度の維持・発展への実現を求める活動です

STOP! 介護崩壊!

私たちは要求します

- 利用料を全額1割に引き下げ(国庫負担率を25%)
- 必要時に必要なサービスが保障される制度へ
- 大企業・富裕層に充分の負担を
- 防衛費を削って社会保障へ

ケアが大切にされる社会を
署名にご協力ください

休日の過ごし方

10 年程続けた派遣看護師生活を終えて、2024 年 3 月にここ綾部に移住しました。それを機に私の休日の過ごし方も大きく変わりました。

派遣看護師時代は、北海道を中心として日本の色んなところに住んで、見なれぬ土地への冒険心から、休日はキャンピング仕様にした愛車のエクストレイルで何百キロもドライブして着いた先で車中飯をして、後はひたすらに車中で読書をしていました。

綾部に移った今は、購入した古民家の改修や畑仕事に殆どの休日時間を費やしています。物価高の昨今、畑で採れる野菜は本当に家計を支えてくれています。

この秋にたくさんの思い出の詰まったエクストレイルを老衰(?)のため見送りました。

2003 年式だったので、ほとんどの学生の皆さんと同一年くらいか年上だと思います。

次に迎える車は 11 月位に納車予定です。次はその子をキャンピング仕様にする為に休日が忙しくなりそうです。

京都協立病院 3 階回復期リハビリ病棟 厨子有子



看護学生向け WEB 学習会 第 3 弾のお知らせ

ベッドサイドで出会うスキンケア

日程：2025 年 12 月 19 日（金）

18：00～19：00

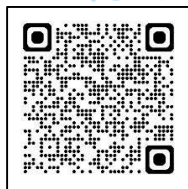
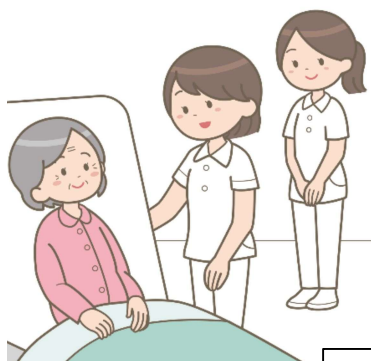
講師：河村淳一郎看護師

（京都民医連あすかい病院 皮膚・排泄ケア認定看護師）

※申込み締切：12 月 11 日（木）

←←QR コードからお申込みください。

資料は 12 月 12 日以降配信予定です。



おたより、おまちしております

学校生活のこと、質問などぜひお寄せください☆

右の QR コードから、ぜひ投稿してください。→→→

抽選で図書カード 500 円分をお送りいたします。（編集担当：山路♪）



投稿ここから

